MPレーダ雨量計設備 点検基準(案)及び点検業務積算基準(案)

「総合点検」001 レーダ雨(雪)量計システム(Xバンドレーダ局)

, 400	ロボ(火) 001 レ ノ州(当 里計ンヘナム (Aハントレーク向)									
				点	検	周	期				
No.	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	毎日	1 ヶ月	2 ヶ月	3 ヶ月	6 ヶ月	12 ケ 月	仕様測定器	点検目的の概要	備考
	報告等	前回作業時以降のシステム動作状況等の確認及び作業結果概要の報告等を行う。					0			システム運用者等との連携及 び効果的な作業実施	
2		運用状態が正常に、記録されているかを確認する。	0								
3	表示内容の確認	データを正常に受信しているかをディスプ レイ表示内容で確認する。	0							データの正常性の確認	
4		監視制御装置等による動作及び応答機能を 確認する。					0			遠隔制御機能及びアラーム監 視機能の確認。	
5		年月日時分が、正常に表示されていること を確認する。					0			時刻の正常性の確認	処理局 関東、近畿合成局
6		各処理局で記録されているデータの種類内 容を確認する。						0		記録データの正常性の確認	処理局 関東、近畿合成局
	装置相互間の関連動作確 認	システム相互間関連動作を確認する。					0			システムの相互間関連動作の 確認	処理局 関東、近畿合成局
		電源障害復旧時のシステム復旧機能を確認 する。			·	·		0		電源障害復旧後の正常性の確 認	処理局 関東、近畿合成局
9	バックアップ機能の確認	複数サイトからのデータの複合処理及び結 束、保管処理等の機能を確認する。						0		バックアップ機能の確認。	処理局 関東、近畿合成局

「個別点検」011 レドーム (Xバンドレーダ局)

I P	innming」UII レー ム「	(22 4 1 - 7 7497									
				点	検	周	期				
No.	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	毎	1	2	3	6	12	仕様測定器	点検目的の概要	備考
110.	推的争员*/风安	下来の天旭範囲、天中の万仏	日	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	LIAKKIAL TIP	が長日ログク吸支	PHI ~
			I	月	月	月	月	月			
1	外観構造確認	コーキング材の劣化状態を確認する。					0			周囲環境を考慮した機能維持	
		雨漏りの有無を確認する。					0				
		パネル内外の損傷、塗装状況、及び膨らみ)				
		がないか確認する。					0				
		ボルトの緩みを確認する。						0			
		除雪ロープの状態を確認する。						0			
2	避雷針の接地抵抗確認	避雷針の接地抵抗を測定し確認する。								標準値との照合	
								0	接地抵抗計	測定結呆の変化傾向の把握	

「個別点検」012 空中線装置 (Xバンドレーダ局) (導波管加圧装置及び安全開閉器含む)

미	別只候」012 空中楙装直	(Xバンドレータ局) (導波管加圧装置及U	女王								
				点	検	周	期				
Vo.	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	<i>t</i> =:	1	2	3	6	12	仕様測定器	点検目的の概要	備考
w.	惟恥事织//似安	日来の天旭靼西、兵体的万伝	毎	4	ケ	ケ	ケ	ケ	江探例足备	点便 日 町の似安	1/用 /与
			日	Á	Á	角	月	Á			
1	スイッチ類の確認	安全スイッチの確認及びレドームシャッタ	_				-	-/-		装置の正常動作の維持	
•	- 1 > > ANC - PREME	等との連携を確認する。				0				標準値との照合	
		d C -> XED9 C MEMO- > D 0	-	┝	$\vdash \vdash$	\vdash	igspace	\vdash		測定結果の変化傾向の把握	AA A SH (Korkstra) L y
		遠隔操作スイッチによる確認をする。				0				例だ相木ジ及旧祭門ジル佐	総合動作確認とする。
	107741 - L-7627 77 - 1074-19	2~, -11 -211, 20 m -4-27 7 -10/4-12 4	-	<u> </u>	ш	\vdash	ш	\vdash	, W 10 H-11 - 1-1-	4	24 V/ 20 /# 18 4 7 18 4 1-4
2	駆動セータ催認及の清掃	ブラシ、スリップリングの確認及び清掃を							ノギス、温度計また		該当設備がある場合に
		する。				0			はサーモラベル		
		and the second s	₽	<u> </u>	ш	\sqsubseteq	ш	ш		4	
		電磁ブレーキの確認をする。	<u> </u>		ш	0	ш	ш			
		モータ温度を測定し、正常であることを確				0					
		認する。 (減速機含む)	<u> </u>		ш	$\overline{}$	ш	ليبا			
3	ギアヘッドの確認	使用時間等の動作状況を確認する。	<u> </u>		ш		ш	0			該当設備がある場合に多
		ギアを交換する。	<u></u>					*			
4	角度検出機構確認	レゾルバーを確認する。	<u></u>			0					
		ギヤー部の確認及び給脂を行う。				0					
5	伝達機構確認及び給脂、	主ギヤー部、減速ギヤー部の確認及び給				0			·		
	給油	脂、給油をする。	<u></u>		╙		╙	L			
		旋回軸受、歯車等の確認及び給脂をする。				0				1	
		伝達機構から潤滑油漏れがないか確認す				0					該当設備がある場合に
		る。				0					
		タイミングベルトに亀裂、損傷がないか確									
		認する				0					
		タイミングベルトを交換する。	_				\vdash	*		1	
6	潤滑油等の確認	各機構部の潤滑油を確認する。		\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	Ô			
	同日田中子・シャ医師の	潤滑油を交換する。		\vdash	\vdash	\vdash	\vdash	*			
7	ロータリージョイント部	導波管、ロータリージョイント部の異音、	\vdash	\vdash	H		\vdash	/•\			
'	の確認	その他以上がないか確認する。				0					
8			-	-	\vdash	\vdash	\vdash	\vdash		-	
O	スリップリング及びブラ シの確認清掃	クンク 国の権政人の行而をする。				0					
	ンリル性部の行われ										
		ブラシの状態を確認する。									
						0					
		2 >			\vdash	\vdash	\vdash	100			
	10 / m 1 77 1 2 1 m m = 20	ブラシを交換する。			ш		ш	*			
9	架台の水平レベルの確認	反射板を360°回転させた時の水準器の目					0				
		盛りを読取り確認する。	<u> </u>		ш	ш	لٽــا	ш			
10		空中線のEL系を操作し、スイッチの動作す				0					
	確認	る角度を確認する。	<u> </u>		ш		ш				
11	動作状況の確認	空中線駆動時の発生音、におい等に異常が				0					
		ないか確認する。	╙	Щ	ш	\sim	ш	ш		4	
12		導波管取付け状態の確認をする。	l			1		0			
	の確認	道次等加口壮男の動 <i>にた</i> か到よっ	├	\vdash	${m \sqcup}$	\vdash	0	Ĕ	フレープウェ エ	4	
	1	導波管加圧装置の動作を確認する。	├	\vdash	${m \sqcup}$	\vdash	\sim	\vdash	ストップウォッチ	4	
		圧力指示を確認する。	₩	₩	ш	₩	0	₩		4	
	1	MAIN表示灯の確認をする。	├	\vdash	$\vdash \vdash$	\vdash	0	\vdash		4	
	1	乾燥タンク内の乾燥剤を確認する。	▙	\vdash	ш	$ldsymbol{\sqcup}$	0	\.		4	
	1	乾燥剤を交換する。	▙	\vdash	ш	$ldsymbol{\sqcup}$	\vdash	*		4	
	1	動作回数計指示値を確認する。	—	₩	ш	╙	0	\sqsubseteq		4	
	1	保護機構の確認をする。	╙	Щ	ш	ш	ليها	0		4	
		エアーフィルタの清掃をする。	╙	Щ	ш	ш	0	ليبا		4	
	オイルシールの確認	オイルシールの劣化状況を確認する。	Ļ		ш	$ldsymbol{ldsymbol{\sqcup}}$	ш	0		1	
14	接続部の確認	接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態	1		7	1 7	7	0		1	<u> </u>
		の確認をする。	Щ.								
15	機器本体の清掃等	錆、塗装等の状態を確認する。					0			周囲環境を考慮した機能維持	
	1	機器本体の内外面を清掃する。				ഥ⊓	0	ഥ⊓			
	1	機器据付状態の確認をする。				-	0			1	

「個別占権」013 空中線制御装置(Vバンドレーダ局)

一個	別点検」013 空中線制御	装置 (Xバンドレーダ局)									
				点	検	周	期				·
No.	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	毎日	1 ヶ月	2 ケ月	3 ヶ月	6 ケ月	12 ケ 月	仕様測定器	点検目的の概要	備考
1	電圧等の確認	チェック端子により各部電圧等の測定を行い、標準値内であることを確認する。 標準値 取扱説明書による				0			電圧計、デジタルマ ルチメータ	装置の正常動作の維持	
2	空中線回転速度の確認	空中線が10回転するために必要な時間 (T)を測定し、1回転の所要時間(T/10) が標準値内であることを確認する。 標準値 ±5%以内				0			ストップウォッチ	標準値との照合 測定結果の変化傾向の把握	
3		監視制御器の操作にて任意の角度に停止させ、指令角と空中線装置の指示目盛との差を確認する。 誤差 ±1°以内						0			
4	EL角度精度の確認	監視制御器の操作にて任意の角度に停止させ、指令角と空中線装置の指示目盛との差を確認する。 誤差 ± 1°以内						0			
		任意の角度に完全停止させるまでの所要時 間を確認する						0			
5	接続部の確認	接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態 を確認する。						0			
6	機器本体の清掃等	ファンモジュールの確認及び清掃をする。					0			周囲環境を考慮した機能維持	
		機器本体の内外面を清掃する。					0			1	
	1	機器据付状態の確認をする。					0			1	

「個別点検」014 送信装置 (Xバンドレーダ局:新スプリアス規格進拠)

一旧力	川点検」014 送信装置()	Xバンドレーダ局:新スプリアス規格準拠)		<u> </u>	TV.	inal inal	ш			T	T
No.	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	毎日	点 1 ヶ月	検 2 ヶ月	周 3 ヶ月	期 6 ヶ月	12 ケ 月	仕様測定器	点検目的の概要	備考
1 1		チェック端子により各部電圧等の測定を行い標準値内であることを確認する。 標準値 取扱説明書による 表示パネルのメークリングを行い標準値内 であることを確認する。		Я	Л	Л	Я	<u>月</u>	電圧計、デジタルマ ルチメータ	装置の正常動作の維持 標準値との照合 測定結果の変化傾向の把握	
		電力計にて、平均電力を測定し、これにより算出を行い規格値内であることを確認する。 る。 基準値 送信出力+20%-50% 標準値 送信出力±10%				0			バワーメータ		
3 j		電力計にて、送信種信号を測定し、これに より算出を行い規格値内であることを確認 する。 基準値 送信種信号出力±2dB クライストロンもしくは多段半導体送信機 の入力端で測定する。				0			パワーメータ ピークパワーメータ		測定できる場合は、点検を実施
4 j		電力計と直列に周波数カウンターを接続して周波数測定を行い規格値内であることを確認する。 基準値 井定周波数 標準値 ±0.2MHz				0			周波数カウンタ アッテネータ		
5		スペクトラムアナライザ等で測定し基準値 内であることを確認する。 帯域外領域:基本波の平均電力より 40dbc以下 スプリアス領域:基本波の平均電力より 60dbc以下					0		スペクトラムアナラ イザ		
6		基準トリガーと送信トリガーの間隔をシンクロスコープにて測定を行い標準値内であることを確認する。 標準値 ±2%					0		シンクロスコープ		
7 à		送信ペルス幅をシンクロスコープにて測定を行い標準値内であることを確認する。 標準値 +20% - 0%以内				0			シンクロスコープ アッテネータ 検波器		
8	自蔵計器による確認	各部の電圧/電流を自蔵計器により確認する。				0			自蔵計器		
4	サ状況確認	各警報用センサ及び表示灯等の動作確認する。					0				
		V S W R の測定を行い規格値内であること を確認する。 標準値 1.4dB以下					0		パワーメータ		
	半導体等の確認	クライストロン又は多段半導体等をメータ リングデータ、使用時間等の動作状況を確認する。 クライストロンを交換する。					0	*			
	繰返し周波数の確認	トリガー端子にオシロスコープ又は周波数 カウンターを接続し測定を行い、標準値内 であることを確認する。					0	/•\			
13		監視モニタにて送信出力値を確認し、測定 した送信出力値との相違がないか確認す る。					0				
14 扌	妾続部の確認	。。 接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態 を確認する。						0			
15 A		ファンモジュールの確認及び清掃をする。					0			周囲環境を考慮した機能維持	
		機器本体の内外面を清掃する。 機器据付状態の確認をする。 「交換を実施する					0				

※点検結果により必要に応じて交換を実施する

「個別点検」015 受信/信号処理装置 (Xバンドレーダ局)

110	<u> 別 尽 快 」 U13 </u>	·処埋装置 (Xバンドレータ局)									
				点	検	周	期				
	and the second of the second	Walls - dall-februs - H. U. U. S.		1	2	3	6	12	/ I IAA 70-I PP	be I A con I I a low-con-	144. 44
No.	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	毎	l	ケ	ケ	ケ	ケ	仕様測定器	点検目的の概要	備考
			日	ケ月	月	月	月	月			
-	母になっか3	エー と出てによりを加藤正然の測点さん		Л	Л	Л	Л	Л	虚に引 ぜいねょっ	壮思の工造動化の維持	
1	電圧等の確認	チェック端子により各部電圧等の測定を行								装置の正常動作の維持	
		い標準値内であることを確認する。							ルチメータ	標準値との照合	
		標準値 取扱説明書による				0				測定結果の変化傾向の把握	
		表示パネルのメータリングを行い標準値内									
		であることを確認する。									
2	受信機感度確認	SG置換により受信機感度の測定を行い標							標準信号発生機器、		
		準値内であることを確認する。							パルスジェネレー		
		標準値 -110dBm以下							タ、		
		立行出票 新報信息基件等				_			シンクロスコープ		
		AGA.7) AFSA*- SYNC IN				0					
		VIDEO SYNC IN SYNC OUT									
		EXT シングテスコープ CH1									
2	受信機特性確認	お は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	-	-			-	-	標準信号発生機器、	1	
3	又167%付生唯祕	試験操作により受信機の特性試験を行い標準値中でもステルた確認され				0					
		準値内であることを確認する。	├	├	\vdash	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	オシロスコープ、		
		SG置換により受信機特性の測定を行い標							電圧計、デジタルマ		
		準値内であることを確認する。							ルチメータ		
		標準値 入力レベル-20dBにおいて、直									
		線範囲が80dB以上の範囲にわ									
		たり対数特性精度±1.0dB以下				0					
		受信装置 標準信号発生器				0					
		AGAJI OUTPUT SYNC IN									
		VIDEO SYNC OUT									
		EXT 9990x2-7"									
		CH1 92783307									
4	受信レベル差の確認	レーダ近傍のクラッタにて、水平偏波と垂								1	
1	XIII / Z / PILIPO	直偏波の受信電力値を比較して、顕著な差				0					
		が無いことを確認する。									
- 5	TRリミッタの確認	使用時間等の動作状況を確認交換する。					0			1	
3	1 K ク 、 ク ク v/vEpc	TRリミッタを交換する。						*		1	
G	トリガー系の確認	基本トリガーより受信ビデオのディレイ時						×.	オシロスコープ	1	
0	トリカーボの推酌	間を測定し、標準値内であることを確認す					0		7 2 4 7 4 - 7		
							0				
	A /D 3 III - 44: 44: 75:27	る。 	-	-			_	_		1	
7	A/D入出力特性確認	内部電源またはパルスジェネレータよりD							パルスジェネレータ		
		C信号入力し、A/Dコンバータ出力にて									
		入出力特性の直線性を測定し、標準値内で					١ ـ				
		あることを確認する。					0				
		信号処理装置									
		t'デオ人力端子 出力									
8	MT I 処理機能の確認	パルス変調した波形を入力し、MTI処理							オシロスコープ		
		機能を測定し、標準値内であることを確認							パルスジェネレータ		
		する。									
		標準値 20dB以上					1				
		±9x32-7						0			
		信号处理装置 处理t°f*t出力									
		N 635' ±31-4									
		ピ*デ*オ入力鑷子 出力					1	l			
q	接続部の確認	接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態			\vdash					1	
9	コンベルンドロけんしん住民かい	1女航ワーブル、コイグラ、端丁の技能仏感を確認する。						0			
10	機器本体の清掃等	ファンモジュールの確認及び清掃をする。					0			周囲環境を考慮した機能維持	
10	1双位か1件リノ円1市守	機器本体の内外面を清掃する。	-	-	\vdash		0			川四垛児で 与腮 レル城肥維持	
		機器据付状態の確認をする。								1	
1		M窓布1店174人態の唯能をする。			1		0	1	I	I	I

機器据付状態の確認をする。 ※点検結果により必要に応じて交換を実施する

「個別点検」016 処理装置(受信/信号処理装置※、データ変換装置、データ蓄積装置) (Xバンドレーダ局) 周期 2 3 12 6 確認事項の概要 作業の実施範囲、具体的方法 仕様測定器 点検目的の概要 備考 毎 操作部スイッチ機能の確 各スイッチ類による機能の確認をする。 0 装置の正常動作の維持 -エック端子により各部電圧等の測定を行 ・標準値内であることを確認する。 標準値との照合 測定結果の変化傾向の把握 電圧等の確認 電圧計、デジタル ルチメータ 標準値 AC入力電圧±3% DC出力電圧±10% バックアップ電池の交換周期を確認し、対象となるものは交換する。 停電復旧後、自動的にシステムが再起動す ることを確認する。 現用機と予備機の設定情報が同じか確認す 装置の正常動作の維持 標準値との照合 電池の交換 必要となる装置のみ。 3 自動再起動の動作確認 測定結果の変化傾向の把握 4 該当設備がある場合は、点 予備機等の設定確認 給を実施 必要となる装置のみ。 入出力コンソール部の動 - ドの動作確認及び表示の確認を 作確認 ィスプレイ部の輝度、画面位置サイズな どの確認する ハードディスクアクセスランプの目視確認 ハードディスクの動作確 と0S異常ログの確認を行う。 0 テストプログラムにより動作が正常である ことを確認する。 テストプログラムによる 動作確認 8 制御信号により各装置の制御が正しく行む 10 制御機能の確認 が呼ばられてよりででは、 れることを確認する。 各装置からの状態等ステータス情報が正し く表示できることを確認する。 時計表示が時報と合致していることを確認 監視機能の確認 11 0 12 時刻の確認 0 ,る。 記録されているデータの種別・期間を確認 13 記録データの確認 0 し正しく記録されていることを確認する。 接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態 14 接続部の確認 の確認をする。 0 機器本体の清掃等 アンモジュールの確認及び清掃をする。 周囲環境を考慮した機能維持 機器本体の内外面を清掃する。機器据付状態の確認をする。 「個別点検」017 データ変換装置時計装置 (Xバンドレーダ局) 2 ケ 3 12 6 確認事項の概要 作業の実施範囲、具体的方法 仕様測定器 点検目的の概要 備考 H 電圧等の確認 自蔵計器またはチェック端子等により各電 電圧計、デジタルマ ルチメータ 装置の正常動作の維持 圧を確認する。 標準値との照合 測定結果の変化傾向の把握 バックアップ電池の交換周期を確認し、対象となるものは交換する。 親時計と子時計の時刻が、標準時計と合っ ていることを確認する。 F M 放送受信状況が、正常であることを確 電力との 電池の交換 時刻の確認 ™りる。 ケーブル、コネクタ、端子等を点検し、緩 み等のないことを確認する。 4 接続部の確認 機器本体外面の清掃をする。 ファン、フィルタの清掃をする。 機器据付状態、緩みなどのないことを確認 機器本体の清掃等 周囲環境を考慮した機能維持 「個別点検」018 遠隔操作表示装置(本体) (Xバンドレーダ局) 期 2 3 12 確認事項の概要 作業の実施範囲、具体的方法 6 仕様測定器 点検目的の概要 No. 表示基板の中にセットされている発光ダイ オードがアラーム項目別に点灯することを アラーム出力モニタ動作 装置の正常動作の維持 0 オートかノノーム※ロかいーかの / でした 他認する。 制御局からのリモート操作にて正常に動作することを確認する。 接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態 遠隔制御動作試験 2 接続部の確認 妾続ケーブノ を確認する。 機器本体の清掃等 周囲環境を考慮した機能維持 4 内外面を清掃する 機器据付状態の確認をする 「個別点検」019 レーダ電源制御装置 (Xバンドレーダ局) 2 ケ 3 6 12 No. 確認事項の概要 作業の実施範囲、具体的方法 仕様測定器 点検目的の概要 備考 毎 H 電圧計、デジタルマ ルチメータ 電圧等の確認 自蔵計器またはチェック端子により各部電 標準値との照合 圧を確認する。 測定結果の変化傾向の把握 復電後、各装置に電源が供給されることを 確認する。 装置正常動作の維持 復雷起動の動作確認 標準値との照合 測定結果の変化傾向の把握 EMERGENCYスイッチを押すことによりメイ ンブレーカがトリップすることを確認す EMERGENCYスイッチの値 接続部の確認 接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態 を確認する。 機器等の内外面を清掃する 機器本体の清掃等 周囲環境を考慮した機能維持 機器据付状態、緩みなどの無いことを確認

「総合点検」020 レーダ雨 (雪) 量計システム (Cバンドレーダ局)

				点	検	周	期				
No.	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	毎日	1 ケ 月	2 ケ 月	3 ヶ月	6 ケ月	12 ケ 月	仕様測定器	点検目的の概要	備考
1		前回作業時以降のシステム動作状況等の確認及び作業結果概要の報告等を行う。					0			システム運用者等との連携及 び効果的な作業実施	
2		運用状態が正常に、記録されているかを確認する。	0								
3	表示内容の確認	データを正常に受信しているかをディスプ レイ表示内容で確認する。	0							データの正常性の確認	
4		監視制御装置等による動作及び応答機能を 確認する。					0			遠隔制御機能及びアラーム監 視機能の確認。	
5	時計装置の確認	年月日時分が、正常に表示されていること を確認する。					0				処理局 関東、近畿合成局
6		各処理局で記録されているデータの種類内 容を確認する。						0			処理局 関東、近畿合成局
7	装置相互間の関連動作確 認	システム相互間関連動作を確認する。					0			システムの相互間関連動作の 確認	処理局 関東、近畿合成局
8	システム復旧機能確認	電源障害復旧時のシステム復旧機能を確認する。						0		電源障害復旧後の正常性の確認 認	処理局 関東、近畿合成局
9		複数サイトからのデータの複合処理及び結 束、保管処理等の機能を確認する。						0			処理局 関東、近畿合成局

「個別点検」021 レドーム (Cバンドレーダ局)

					点	検	周	期				
1	No.	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	毎	1	2	3	6	12	仕様測定器	点検目的の概要	備考
		FILLIO TO NO.	11 X 12 X NO 40 EXT 1 1 1 2 7 7 1 E	日	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	IN INVINIAL BILL	WIND HAVE BEEN	Will 3
				I	月	月	月	月	月			
	1	外観構造確認	コーキング材の劣化状態を確認する。					0			周囲環境を考慮した機能維持	
			雨漏りの有無を確認する。					0				
			パネル内外の損傷、塗装状況、及び膨らみ					0				
			がないか確認する。					0				
			ボルトの緩みを確認する。						0			
			除雪ロープの状態を確認する。						0			
	2	避雷針の接地抵抗確認	避雷針の接地抵抗を測定し確認する。								標準値との照合	
1									0	接地抵抗計	測定結果の変化傾向の把握	
1												

「個別点検」022 空中線装置(Cバンドレーダ局) (導波管加圧装置及び安全開閉器含む)

「個	別点検」022 空中線装置	(Cバンドレーダ局) (導波管加圧装置及び	安全	開閉	器含さ	<u>(ع</u>					
				点	検	周	期				
No.	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	毎日	1 ケ	2 ケ	3 ケ	6 ケ	12 ケ	仕様測定器	点検目的の概要	備考
				月	月	月	月	月			
1	スイッチ類の確認	安全スイッチの確認及びレドームシャッタ 等との連携を確認する。				0				装置の正常動作の維持 標準値との照合	
		遠隔操作スイッチによる確認をする。				0				測定結果の変化傾向の把握	総合動作確認とする。
2	駆動モータ確認及び清掃	ブラシ、スリップリングの確認及び清掃を							ノギス、温度計また	1	該当設備がある場合に実施
		する。				0			はサーモラベル		
		電磁ブレーキの確認をする。				0				1	
		モータ温度を測定し、正常であることを確				0				1	
		認する。(減速機含む))					
3	ギアヘッドの確認	使用時間等の動作状況を確認する。						0			該当設備がある場合に実施
		ギアを交換する。						*			
4	角度検出機構確認	レゾルバーを確認する。				0					
<u> </u>		ギヤー部の確認及び給脂を行う。	Щ.			0					
5	伝達機構確認及び給脂、 給油	主ギヤー部、減速ギヤー部の確認及び給脂、給油をする。				0					
		旋回軸受、歯車等の確認及び給脂をする。				0					
		伝達機構から潤滑油漏れがないか確認す る。				0					該当設備がある場合に実
6	潤滑油等の確認	各機構部の潤滑油を確認する。						0			
		潤滑油を交換する。						*			
7	ロータリージョイント部 の確認	導波管、ロータリージョイント部の異音、 その他以上がないか確認する。				0					
8		リング面の確認及び清掃をする。				0					
	シの確認清掃	ブラシの状態を確認する。	t			0				1	
		プラシを交換する。						*			
9	架台の水平レベルの確認	反射板を360°回転させた時の水準器の目盛りを読取り確認する。					0				
10	リミットスイッチの動作 確認	空中線のEL系を操作し、スイッチの動作す る角度を確認する。				0					
11	動作状況の確認	空中線駆動時の発生音、におい等に異常が ないか確認する。				0					
12	導波管の取付け及び気密	導波管取付け状態の確認をする。						0		1	
	の確認	導波管加圧装置の動作を確認する。					0		ストップウォッチ	1	
		圧力指示を確認する。					Ŏ			1	
		MAIN表示灯の確認をする。					Ō			1	
		乾燥タンク内の乾燥剤を確認する。					Ō]	
		乾燥剤を交換する。						*]	
		動作回数計指示値を確認する。					0				
		保護機構の確認をする。						0			
		エアーフィルタの清掃をする。	Щ				0]	
	オイルシールの確認	オイルシールの劣化状況を確認する。	Ь.					0			
	接続部の確認	接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態 の確認をする。						0			
15	機器本体の清掃等	錆、塗装等の状態を確認する。					0			周囲環境を考慮した機能維持	
		機器本体の内外面を清掃する。	Щ				0]	
		機器据付状態の確認をする。					0				<u> </u>

※点検結果により必要に応じて交換を実施する

「個別点検」023 空中線制御装置 (Cバンドレーダ局)

1 110	別点横」023 空甲線制御	装直 (レハントレータ 何)									
				点	検	周	期				
No.	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	毎日	1 ケ 月	2 ヶ月	3 ヶ月	6 ヶ月	12 ケ 月	仕様測定器	点検目的の概要	備考
1		チェック端子により各部電圧等の測定を行い、標準値内であることを確認する。 標準値 取扱説明書による				0			電圧計、デジタルマ ルチメータ	装置の正常動作の維持	
2		空中線が10回転するために必要な時間 (T) を測定し、1回転の所要時間(T/10) が標準値内であることを確認する。 標準値 ±5%以内				0			ストップウォッチ	標準値との照合 測定結果の変化傾向の把握	
3		監視制御器の操作にて任意の角度に停止させ、指令角と空中線装置の指示目盛との差を確認する。 誤差 ±1°以内						0			
4		監視制御器の操作にて任意の角度に停止させ、指令角と空中線装置の指示目盛との差を確認する。 誤差 ±1°以内 任意の角度に完全停止させるまでの所要時						0			
5	接続部の確認	間を確認する 接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態 を確認する。						0			
6		ファンモジュールの確認及び清掃をする。 機器本体の内外面を清掃する。 機器据付状態の確認をする。					000			周囲環境を考慮した機能維持	

「個別点検」024 送信装置 (Cバンドレーダ局:新スプリアス規格準拠)

個	別点検」024 送信装置(Cバンドレーダ局:新スプリアス規格準拠)									
1				点	検	周	期				
No.	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	毎日	1 ケ 月	2 ケ 月	3 ケ月	6 ケ月	12 ケ 月	仕様測定器	点検目的の概要	備考
1	電圧等の確認	チェック端子により各部電圧等の測定を行い標準値内であることを確認する。 標準値 取扱説明書による 表示パネルのメータリングを行い標準値内 であることを確認する。		Л	Л	Л	Л	Д	電圧計、デジタルマ ルチメータ	装置の正常動作の維持 標準値との照合 測定結果の変化傾向の把握	
2	送信出力確認	電力計にて、平均電力を測定し、これにより算出を行い規格値内であることを確認する。							パワーメータ		
		基準値 送信出力+20%-50% 標準値 送信出力±10% 送信装置 サージヴャカント				0					
	`* - + -	送信電力									知ウベキフ担人は 上 <u>払</u> +
3	送信種信号出力確認	電力計にて、送信種信号を測定し、これにより算出を行い規格値内であることを確認する。				0			パワーメータ ピークパワーメータ		測定できる場合は、点検を 実施
	N/ In the N/ art and	基準値 送信種信号出力±2dB クライストロンもしくは多段半導体送信機 の入力端で測定する。									
4	送信周波数確認	電力計と直列に周波数カウンターを接続して周波数測定を行い規格値内であることを 確認する。							周波数カウンタ アッテネータ		
		基準値 指定周波数 標準値 ±0.2MHz 送信装置 ブザネッを入れる				0					
		送信電力 周波数約27 INPUT									
5	不要輻射確認	スペクトラムアナライザ等で測定し基準値 内であることを確認する。 帯域外領域:基本波の平均電力より					0		スペクトラムアナラ イザ		
		40dBc以下 スプリアス領域:基本波の平均電力より 60dBc以下)				
6	トリガーパルス確認	基準トリガーと送信トリガーの間隔をシン クロスコープにて測定を行い標準値内であ ることを確認する。							シンクロスコープ		
		標準値 ± 2 % 送信装配 MAF\$'- MAG CUR GH2 929=33-7					0				
7	送信パルス幅確認	送信パルス幅をシンクロスコープにて測定を行い標準値内であることを確認する。 標準値 +20%,-0%以内				0			シンクロスコープ アッテネータ 検波器		
8	自蔵計器による確認	Ald Ald CIR							自蔵計器		
	動作表示及び警報用セン	る。 各警報用センサ及び表示灯等の動作確認す				0	0				
10	サ状況確認 VSWRの確認	る。 VSWRの測定を行い規格値内であること)		パワーメータ		
		を確認する。 標準値 1.4dB以下 受信装置 送信電力 受信電力					0				
11	クライストロン又は多段 半導体等の確認	クライストロン又は多段半導体等をメータ リングデータ、使用時間等の動作状況を確 認する。					0				
12	繰返し周波数の確認	クライストロンを交換する。 トリガー端子にオシロスコープ又は周波数						*			
19	監視だりによる確認	カウンターを接続し測定を行い、標準値内 であることを確認する。 監視モニタにて送信出力値を確認し、測定					0				
		した送信出力値との相違がないか確認す る。					0				
	接続部の確認	接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態を確認する。						0			
15	機器本体の清掃等	ファンモジュールの確認及び清掃をする。 機器本体の内外面を清掃する。	<u> </u>				0			周囲環境を考慮した機能維持	
1		機器据付状態の確認をする。	1				0				
w.E	検結果により必要に応じて		-				\sim			ı	1

※点検結果により必要に応じて交換を実施する

「個別点検」025 受信/信号処理装置 (Cバンドレーダ局)

· (p24)	74MIN] VIO XIII/ II 7	・処理装直 (じハントレータ局)		点	検	周	期				
No.	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	-	1	2	3	6	12	仕様測定器	点検目的の概要	備考
NO.	唯祕争切の概安	1F来の夫旭靶囲、共体的方法	毎日	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	11. 惊侧足裔	点 使日的の 恢安	/用 45
			Н	月	月	月	月	月			
1	電圧等の確認	チェック端子により各部電圧等の測定を行							電圧計、デジタルマ		
		い標準値内であることを確認する。							ルチメータ	標準値との照合	
		標準値 取扱説明書による				0				測定結果の変化傾向の把握	
		表示パネルのメータリングを行い標準値内 であることを確認する。									
9	受信機感度確認	SG置換により受信機感度の測定を行い標							標準信号発生機器、	4	
2	又口仅次次及作品的	準値内であることを確認する。							パルスジェネレー		
		標準値 -110dBm以下							A.		
		送信装置 標準信号発生器							シンクロスコープ		
		AGAJI AFIJA - SYNC IN				0					
		VIDEO SYNC OUT									
		EXT シングロスコープ									
	est In the state to the new trans	CH1							Car New 1-1 to the control of the control	4	
3	受信機特性確認	試験操作により文1日機の村1生再駅で11い保				0			標準信号発生機器、		
		準値内であることを確認する。 SG置換により受信機特性の測定を行い標				_			オシロスコープ、 電圧計、デジタルマ		
		多G直換により気信機特性の側足を行い標 準値内であることを確認する。							単圧計、アンタルマ ルチメータ		
		標準値 入力レベル-20dBにおいて、直							10) 1 - 9		
		線範囲が80dB以上の範囲にわ									
		たり対数特性精度±1.0dB以下									
		受信装置標準信号発生器				0					
		AGAD OUTPUT SYNC IN									
		VIDEO SYNC IN									
		EXT シンクロスコープ									
4	受信レベル差の確認	CHI								4	
4	安信 レヘル 左の 唯認	レーダ近傍いッフックにく、小十冊収と垂 直偏波の受信電力値を比較して、顕著な差				0					
		が無いことを確認する。				0					
5	TRリミッタの確認	使用時間等の動作状況を確認交換する。					0			1	
		TRリミッタを交換する。						*]	
6	トリガー系の確認	基本トリガーより受信ビデオのディレイ時							オシロスコープ		
		間を測定し、標準値内であることを確認す					0				
	A / To 7 L	5.							.0.2 + 25 July 14	4	
1	A/D入出力特性確認	内部電源またはパルスジェネレータよりD C信号入力し、A/Dコンバータ出力にて							パルスジェネレータ		
		入出力特性の直線性を測定し、標準値内で									
		あることを確認する。					0				
		信号処理装置					_				
		b*デオ入力端子 出力									
8	MTI処理機能の確認	パルス変調した波形を入力し、MTI処理							オシロスコープ		
		機能を測定し、標準値内であることを確認							パルスジェネレータ		
		する。 標準値 20dB以上									
		保華旭 20dB以上						0			
		信号処理装置									
		パールスシェネレータ									
		比"产" 4入力绺子]	
9	接続部の確認	接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態						0	_	1	
	DERRICAL AND IN AND	を確認する。)			
10	機器本体の清掃等	ファンモジュールの確認及び清掃をする。					0			周囲環境を考慮した機能維持	
		機器本体の内外面を清掃する。機器据付状態の確認をする。					0			-	
		INV de Del Li al Cel V Allie del St. 9 (c.)									

「個別点検」026 処理装置(受信/信号処理装置 収集処理装置 データ蓄積装置 解析処理装置) (Cバンドレーダ局)

「個	別点検」026 処理装置(受信/信号処理装置、収集処理装置、データ	タ蓄利	貴装置	、解	析処	理装	置)	(Cバンドレーダ局)		
				点	検	周	期				
No.	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	毎	1	2	3	6	12	仕様測定器	点検目的の概要	備考
NO.	唯心争切の似安	日来の天旭製団、呉仲町万伝	毋日	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	江你例是奋	点便自由70700安	VIII → 45
			Ħ	月	月	月	月	月			
1	操作部スイッチ機能の確	各スイッチ類による機能の確認をする。					0			装置の正常動作の維持	
	認)				
2	電圧等の確認	チェック端子により各部電圧等の測定を行							電圧計、デジタルマ		
		い標準値内であることを確認する。					_		ルチメータ	測定結果の変化傾向の把握	
		標準値 AC入力電圧±3%					0				
		DC出力電圧±10%									
	電池の交換	バックアップ電池の交換周期を確認し、対								装置の正常動作の維持	必要となる装置のみ。
3	电心の交換	ハック / ツノ 电他の交換 同期 を確認し、対象となるものは交換する。						0		装直の正吊動作の維持 標準値との照合	必安となる表直のみ。
4	自動再起動の動作確認	停電復旧後、自動的にシステムが再起動す								測定結果の変化傾向の把握	
-4	日野行りに動いり動いトル田中心	ることを確認する。						0		例だ相木の友に関目のに座	
5	予備機等の設定確認	現用機と予備機の設定情報が同じか確認す								i	該当設備がある場合は、点
	J MI DO G - BOAC NEEDS	5.						0			検を実施
6	入出力コンソール部の動	キーボードの動作確認及び表示の確認をす					0			1	必要となる装置のみ。
	作確認	る。					0				
		ディスプレイ部の輝度、画面位置サイズな								1	
		どの確認する。					0				
7		ハードディスクアクセスランプの目視確認									
	認	とOS異常ログの確認を行う。					0				
_											
8	がストプログラムによる 動作確認	テストプログラムにより動作が正常である ことを確認する。						0			
0		ことを確認する。 全てのパラメーターデータのバックアップ								1	
9	バックアップ	を取得する						0			
10	制御機能の確認	制御信号により各装置の制御が正しく行わ					_			1	
10	10.3 中でいたいにマンド医中心	れることを確認する。					0				
11	監視機能の確認	各装置からの状態等ステータス情報が正し					_			1	
		く表示できることを確認する。					0				
12	時刻の確認	時計表示が時報と合致していることを確認								1	
		する。					0				
13	記録データの確認	記録されているデータの種別・期間を確認					0				
		し正しく記録されていることを確認する。					0]	
14	接続部の確認	接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態						_			
		の確認をする。						0			
4.5	146 HH -1- (1 \+1-1= 66									bod more entries at the about the body of the control	
15	機器本体の清掃等	ファンモジュールの確認及び清掃をする。		Ш			0			周囲環境を考慮した機能維持	
		機器本体の内外面を清掃する。		\vdash			0			1	
1	1	機器据付状態の確認をする。					\cup			1	

「個別点検」027 時計装置 (Cバンドレーダ局)

, lbs	別尽快」021 時刊表担(() · () [() / (ii) /				_					
				点	検	周	期				
No.	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	毎	1	2	S	6	12	仕様測定器	点検目的の概要	備考
110.	在100年50000	「一米の大旭範囲、大中の万仏	毋	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ		が後日ログンが安	MH ~~
			П	月	月	月	月	月			
1	電圧等の確認	自蔵計器またはチェック端子等により各電							電圧計、デジタルマ	装置の正常動作の維持	
		圧を確認する。						0	ルチメータ	標準値との照合	
										測定結果の変化傾向の把握	
2	電池の交換	バックアップ電池の交換周期を確認し、対						0			
		象となるものは交換する。						0			
3	時刻の確認	親時計と子時計の時刻が、標準時計と合っ						0			
		ていることを確認する。						0			
		FM放送受信状況が、正常であることを確						0			
		認する。						0			
4	接続部の確認	ケーブル、コネクタ、端子等を点検し、緩)			
		み等のないことを確認する。						0			
5	機器本体の清掃等	機器本体外面の清掃をする。						0		周囲環境を考慮した機能維持	
		ファン、フィルタの清掃をする。						0			
		機器据付状態、緩みなどのないことを確認						0			
		する。						0			

「個別点検」028 監視制御端末 (Cバンドレーダ局)

				点	検	周	期				
No	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	毎	1	2	S	6	12	仕様測定器	点検目的の概要	備考
110	TERES Y NO POLS	TI X O XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	H	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	IT IN IN IN INC III	MIX 113.5 MLX	VIII 3
				月	月	月	月	月			
1	アラーム出力モニタ動作	表示基板の中にセットされている発光ダイ								装置の正常動作の維持	
	試験	オードがアラーム項目別に点灯することを					0				
		確認する。									
2	遠隔制御動作試験	制御局からのリモート操作にて正常に動作					0				
		することを確認する。)				
3	接続部の確認	接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態)			
		を確認する。									
4	機器本体の清掃等	機器本体の内外面を清掃する。					0		•	周囲環境を考慮した機能維持	
		機器据付状態の確認をする。					0		•		

「個別点検」029 レーダ電源制御装置 (Cバンドレーダ局)

1 1		前呼表色 (ひつ トレ ラ周)		£	₩.	199	₩я				
				点	検	周	期				
No.	確認事項の概要	作業の実施範囲、具体的方法	毎	1	2	3	6	12	仕様測定器	点検目的の概要	備考
IVO.	推助事识》/M安	作来の天旭範囲、兵体的が仏	#	4	r	ケ	r	ヶ	江水例足部	杰换自由707风安	VH ~5
			Ħ	Á	Á	Á	Я	Á			
1	電圧等の確認	自蔵計器またはチェック端子により各部電						0	電圧計、デジタルマ	標準値との照合	
	_ , ,,,,,,	圧を確認する。								測定結果の変化傾向の把握	
2	復電起動の動作確認	復電後、各装置に電源が供給されることを								装置正常動作の維持	
		確認する。						0		標準値との照合	
										測定結果の変化傾向の把握	
3	EMERGENCYスイッチの確	EMERGENCYスイッチを押すことによりメイ									
	認	ンブレーカがトリップすることを確認す						0			
		る。									
4	接続部の確認	接続ケーブル、コネクタ、端子の接続状態									
		を確認する。)			
5	機器本体の清掃等	機器等の内外面を清掃する。						0		周囲環境を考慮した機能維持	
		機器据付状態、緩みなどの無いことを確認							•		
		する。									

MPレーダ雨量計設備点検業務積算基準(案)

「総合点検」 001 レーダ雨 (雪) 量計システム (Xバンドレーダ局)

, WO TI VV	[点	検	周	期	/HJ /		試行歩掛	(人)	
No.	確認事項の概要	毎日	1 ヶ月	2 ケ月	3 ヶ月	6 ヶ月	12 ケ 月	単位	技術者	技術員	備考
1	運用者等からの確認及び報告等					0		_			
2	運用記録の確認	0						-			
3	表示内容の確認	0						-			
4	監視制御機能の確認					0		100局	18.800	18.800	
5	時計装置の確認					0		100局	7.500	7. 500	
6	記録データの確認						0	100局	7.500	7. 500	
7	装置相互間の関連動作確認					0		100局	9.400	9.400	
8	システム復旧機能確認						0	100局	9.400	9.400	
9	バックアップ機能の確認						0	100局	9.400	9.400	

注:監視制御局は、処理局の ×0.7倍とする。

「個別点検」 011 レドーム (Xバンドレーダ局)

E 25 17/10			点	検	周	期			試行歩打	卜(人)	
No.	確認事項の概要	毎	1	2	3	6	12	単位	I I Alma lik		備考
	7 7 7 7 7 7	日	ケロ	ケロ	ケロ	ケロ	ケ 日	1 1	技術者	技術員	NIA V
			Ŋ	Л	Л	月	Л				
1	外観構造確認					0		100基	1.250	1. 250	コーキング材確認
						0		100基	2.500	2.500	雨漏り確認
						0		100基	2.500	2.500	損傷、塗装確認
							0	100基	1.250	1.250	ボルト緩み確認
							0	100基	1.250	1.250	除雪ロープ確認
2	避雷針の接地抵抗確認						0	100基	2.500	2.500	

「個別点検」 012 空中線装置(導波管加圧装置及び安全開閉器含む) (Xバンドレーダ局)

「個別思	寅」 012 空中線装直(導放官)	山上オ	文旦以	い女	土川	门伯	白じり	(V),^	ノトレータ点		_
			点	検	周	期			試行歩	(人)	
No.	確認事項の概要	毎	1	2	3	6	12	単位			備考
1,00	HEAD IN NO MADE	日	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	1 1-24	技術者	技術員	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
	コノイ塩の功力		月	月	月	月	月	400#	1 050	1 050	
1	スイッチ類の確認				0			100基	1.250	1. 250	
					0			100基	1. 250	1. 250	\$ = - th
2	駆動モータ確認及び清掃				0			100基	1.250	1. 250	ブラシ等の確認清掃
					0			100基	1.250	1.250	電磁ブレーキ確認
					0			100基	1.250	1.250	モータ温度確認
3	ギアヘッドの確認						\circ	100基	1.250	1.250	ギア確認
							*	100基	75.000	75.000	ギア交換
4	角度検出機構確認				0			100基	1.250	1.250	レゾルバー確認
					\circ			100基	2.500	2.500	ギヤ―確認、給脂
5	伝達機構確認及び給脂、給油				0			100基	5.000	5. 000	ギヤー確認、給脂・給油
					0			100基	2.500	2.500	旋回軸受等確認、給脂
					0			100基	2.750	2.750	潤滑油漏れ確認
					0			100基	1.250	1. 250	タイミングベルト確認
							*	100基	37. 500	37. 500	タイミングベルト交換
6	潤滑油等の確認						0	100基	2.500	2, 500	
							*	100基	25.000	25.000	潤滑油の交換
7	ロータリージョイント部の確認				0			100基	2.080	2. 080	
8	スリップリング及びブラシの確 認清掃				0			100基	5. 210	5. 210	リング面の確認
					0			100基	3. 130	3. 130	ブラシ状態の確認
							*	100基	50.000	50.000	ブラシの交換
9	架台の水平レベルの確認					0		100基	2.500	2, 500	
10	リミットスイッチの動作確認				0			100基	1. 250	1. 250	
11	動作状況の確認				Ö			100基	3. 130	3. 130	
12	導波管の取付け及び気密の確認						0	100基	1. 250	1. 250	取付状態確認
						0		100基	1.250	1. 250	加圧装置の動作確認
						0		100基	1.250	1. 250	圧力指示値の確認
						0		100基	1.250	1. 250	MAIN表示灯の確認
	 					0		100基	1.250	1.250	乾燥タンク内の確認
	 						*	100基	12.500	12.500	乾燥剤の交換
						0		100基	1. 250	1. 250	動作回数計指示値の確 認
							0	100基	1.250	1. 250	保護機構の確認
						0		100基	1. 250	1. 250	エアフィルターの清掃
13	オイルシールの確認						0	100基	2.500	2. 500	
14	接続部の確認						Ö	100基	1. 250	1. 250	
15	機器本体の清掃等					0		100基			錆・塗装確認
						0		100基	2.500	2.500	機器の清掃
						0		100基			機器据付確認

※点検結果により必要に応じて交換を実施する。

「個別点検」 013 空中線制御装置 (Xバンドレーダ局)

			点	検	周	期			試行歩捷	卜(人)	
No.	確認事項の概要	毎日	1 ヶ月	2 ケ月	3 ヶ月	6 ケ月	12 ケ 月	単位	技術者	技術員	備考
1	電圧等の確認				0			100基	2.500	2.500	
2	空中線回転速度の確認				0			100基	1.250	1. 250	
3	AZ角度精度の確認						0	100基	5.410	5. 410	
4	EL角度精度の確認						0	100基	3. 130	3. 130	角度精度の確認
							0	100基	2.500	2.500	停止時間の確認
5	接続部の確認						0	100基	1.250	1. 250	
6	機器本体の清掃等					0		100基	1. 250		ファンモジュールの確 認・清掃
						0		100基	2.500	2.500	機器の清掃
						0		100基	2. 500	2. 500	機器据付確認

「個別点検」 014 送信装置 (Xバンドレーダ局:新スプリアス規格準拠)

- 一回 //1 // // // // // // // // // // // //	快」 U14 公旧表色 (A/ ソー)		/HJ • /	171 - 171	, , ,	· / '/'		1/2/			
			点	検	周	期			試行歩持	卦(人)	
No.	確認事項の概要	毎	1	2	3	6	12	単位	[_1_,	14.41.1	備考
		日	ケ 月	ケ月	ケ月	ケ月	ケ月		技術者	技術員	
1	電圧等の確認		Л	Л	О	Л	Л	100基	1. 250	1, 250	
2	送信出力確認				0			100基	3. 890	3. 890	
3	送信種信号出力確認				0			100基	5. 250	5. 250	
4	送信周波数確認				0			100基	3.890	3. 890	
5	不要輻射確認				Ŭ	0		100基	22. 520	22. 520	
6	トリガーパルス確認					0		100基	3.890	3, 890	
7	送信パルス幅確認				0			100基	3.890	3.890	
8	自蔵計器による確認				0			100基	2.500	2.500	
9	動作表示及び警報用センサ状況 確認					0		100基	2.500	2. 500	
10	VSWRの確認					0		100基	7.640	7.640	
11	クライストロン又は多段半導体 等の確認					0		100基	4. 170	4. 170	クライストロン又は多段半導体 の確認
						0		100基	50.000	50.000	クライストロンの交換
12	繰返し周波数の確認					0		100基	2.500	2.500	
13	監視モニタによる確認					0		100基	1.250	1.250	
14	接続部の確認						0	100基	2.500	2.500	
15	機器本体の清掃等					0		100基			ファンモジュールの確
						Ŭ	.		5 000	0 5.000	認・清掃
						0		100基 100基			機器の清掃 機器据付確認
						\cup		100本			77艾石产7/占个7 71生育心

「個別点検」 015 受信/信号処理装置 (Xバンドレーダ局)

. IIEI \(\Omega\) 1 \(\Omega\) \(\Omega\)	灰」 010 又旧/旧分及生欢臣	\ - -			/ /HJ/						
			点	検	周	期			試行歩拍	卜(人)	
No.	確認事項の概要	毎日	1 ケ 月	2 ケ 月	3 ヶ月	6 ケ月	12 ケ 月	単位	技術者	技術員	備考
1	電圧等の確認				0			100基	1. 250	1.250	
2	受信機感度確認				0			100基	13.880	13.880	
3	受信機特性確認				0			100基	7.640	7.640	動作監視部の確認
					0			100基	13.890	13.890	受信特性の確認
4	受信レベル差の確認				0			100基	4. 250	4. 250	
5	TRリミッタの確認					0		100基	7.000	7.000	TRリミッタの確認
							*	100基	18.750	18. 750	TRリミッタの交換
6	トリガー系の確認					0		100基	4. 580	4.580	
7	A/D入出力特性確認					0		100基	14. 580	14. 580	
8	MTI処理機能の確認						0	100基	8.330	8. 330	
9	接続部の確認						0	100基	1.250	1. 250	
10	機器本体の清掃等					0		100基	5 000	5. 000	ファンモジュール確 認・清掃
						0		100基		5.000	機器のを清掃
	田によりの西に古じて大格と安佐					\circ		100基			機器据付確認

※点検結果により必要に応じて交換を実施する。

「個別点検」 016 処理装置(受信/信号処理装置、データ変換装置、データ蓄積装置) (Xバンドレーダ局)

一回加尽	快」 010 定连表电(文后/后,	1 / 2		- \		X 1X	双 巴、	/ /	宙惧衣胆/		/ /HJ/
			点	検	周	期			試行歩持	卧(人)	
No.	確認事項の概要	毎日	1 ケ 月	2 ケ 月	3 ケ 月	6 ケ 月	12 ケ 月	単位	技術者	技術員	備考
1	操作部スイッチ機能の確認		7			0		100基	2.500	2.500	
2	電圧等の確認					0		100基	2.500	2.500	
3	電池の交換						0	100基	2.500	2.500	
4	自動再起動の動作確認						0	100基	5.000	5.000	
5	予備機等の設定確認						0	100基	5. 000	5. 000	該当設備がある場合に 実施
6	入出力コンソール部の動作確認					0		100基	2.500	2.500	キーボード動作確認
						0		100基	2.500	2.500	ディスプレイ画面確認
7	ハードディスクの動作確認					0		100基	2.500	2.500	
8	テストプログラムによる動作確 認						0	100基	5. 000	5. 000	
9	パラメーターファイルのバック アップ						0	100基	2.500	2. 500	
10	制御機能の確認					0		100基	5.000	5.000	
11	監視機能の確認					0		100基	2.500	2.500	
12	時刻の確認					0		100基	1.250	1. 250	
13	記録データの確認					0		100基	2.500	2.500	_
14	接続部の確認						0	100基	2.500	2.500	
15	機器本体の清掃等					0		100基	5, 000	5, 000	ファンモジュール確 認・清掃
						0		100基 100基	5.000	5.000	機器のを清掃 機器据付確認

「個別点検」 017 データ変換装置内時計装置 (Xバンドレーダ局)

	快」 011 / / 发换表直的时	11 28 15	J. (11)		I. N	ンル	IJ/				
			点	検	周	期			試行歩持	卧(人)	
No.	確認事項の概要	毎日	1 ケ 月	2 ケ 月	3 ヶ月	6 ケ 月	12 ケ 月	単位	技術者	技術員	備考
1	電圧等の確認						0	100基	1.250	1. 250	
2	電池の交換						0	100基	1.250	1. 250	
3	時刻の確認						0	100基	1.250	1. 250	時計時刻確認
							0	100基	1.250	1. 250	FM受信確認
4	接続部の確認						0	100基	1.250	1. 250	
5	機器本体の清掃等						0	100基	1.250	1.250	機器本体清掃
							0	100基	1.250	1.250	ファン、フィルタ清掃
							0	100基	1.250	1. 250	機器据付確認

「個別点検」 018 遠隔操作表示装置(本体) (Xバンドレーダ局)

- I回 // 1 // 1 // 1 // 1	快」 010 逐網涂下茲小表直 (/	丁* 丁* /	(11)		1 -	ンル	J/				
			点	検	周	期			試行歩持	卧(人)	
No.	確認事項の概要	毎	1	2	3	6	12	単位			備考
110.	PEDUT A NO PLA	日日	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ	7-124	技術者	技術員	Viii 3
		Ι	月	月	月	月	月				
1	アラーム出力モニタ動作試験					0		100基	5.000	5.000	
2	遠隔制御動作試験					0		100基	5.000	5.000	
3	接続部の確認						0	100基	2.500	2.500	
4	機器本体の清掃等					0		100基	5.000	5. 000	機器の清掃
						0		100基	5.000	5.000	機器据付確認

MPレーダ雨量計設備点検業務積算基準(案)

「個別点検」 019 レーダ電源制御装置 (Xバンドレーダ局)

			点	検	周	期			試行歩捷	卦(人)	
No.	確認事項の概要	毎日	1 ケ 月	2 ケ 月	3 ヶ月	6 ケ月	12 ケ 月	単位	技術者	技術員	備考
1	電圧等の確認						0	100基	1.250	1.250	
2	復電起動の動作確認						0	100基	1.250	1. 250	
3	EMERGENCYスイッチの確認						0	100基	1.250	1. 250	
4	接続部の確認						0	100基	1.250	1. 250	
5	機器本体の清掃等						0	100基	1.250	1. 250	

MPレーダ雨量計設備点検業務積算基準(案)

「総合点検」 020 レーダ雨 (雪) 量計システム (Cバンドレーダ局)

			点	検	周	期			試行歩捷	• (人)	
No.	確認事項の概要	毎日	1 ヶ月	2 ケ月	3 ヶ月	6 ヶ月	12 ヶ 月	単位	技術者	技術員	備考
1	運用者等からの確認及び報告等					0		_			
2	運用記録の確認	0						-			
3	表示内容の確認	0						-			
4	監視制御機能の確認					0		100局	18.800	18.800	
5	時計装置の確認					0		100局	7.500	7.500	
6	記録データの確認						0	100局	7.500	7.500	
7	装置相互間の関連動作確認					0		100局	9.400	9.400	
8	システム復旧機能確認						0	100局	9.400	9.400	
9	バックアップ機能の確認						0	100局	9.400	9.400	

注:監視制御局は、処理局の ×0.7倍とする。

「個別点検」 021 レドーム (Cバンドレーダ局)

- IEI/3 17/K			点	検	周	期			試行歩技	卧 (人)	
No.	確認事項の概要	毎	1	2	3	6	12	単位	技術者	壮雀昌	備考
		日	ケ月	ケ月	ケ月	ケ月	ケ月		12111111111111111111111111111111111111	技術員	
1	外観構造確認					0		100基	1.250	1. 250	コーキング材確認
						0		100基	2.500	2.500	雨漏り確認
						0		100基	2.500	2.500	損傷、塗装確認
							0	100基	1.250	1. 250	ボルト緩み確認
							0	100基	1.250	1. 250	除雪ロープ確認
2	避雷針の接地抵抗確認						0	100基	2.500	2.500	

「個別点検」 022 空中線装置(導波管加圧装置及び安全開閉器含む) (Cバンドレーダ局)

- 100万万	R.快」 UZZ 空中概装直(导放官)	ルルコ	文里ル	くい女	、土用	闭伯	白むり	(0/1,	ノトレータ点		
			点	検	周	期			試行歩持	》(人)	
No.	確認事項の概要	毎日	1 ケ 月	2 ケ 月	3 ケ 月	6 ケ 月	12 ケ 月	単位	技術者	技術員	備考
1	スイッチ類の確認		Л	Л	0	Л	Л	100基	1.250	1. 250	
1	2 1 2 7 78 V V PE III.				0			100基	1. 250	1. 250	
2	駆動モータ確認及び清掃				0			100基	1. 250	1. 250	ブラシ等の確認清掃
2	がたまりて グルモルの人 〇十月1市				0			100基		1. 250	電磁ブレーキ確認
					Ŭ				1. 250 1. 250		モータ温度確認
3	ギアヘッドの確認				0		0	100基	1. 250	1. 250 1. 250	ギア確認
3	A 7 · · · 9 I · · · · · · · · · · · ·						*	100基	75. 000	75. 000	ギアの交換
4	角度検出機構確認				0		**	100基	1. 250	1. 250	レゾルバー確認
4	月及19月1127117日11日前				0			100基	2. 500	2. 500	ギヤ確認、給脂
5	伝達機構確認及び給脂、給油				0			100金		2.500	ギヤ確認、給脂・給
Đ	1A 建傚件唯祕及 U 和 相 、 和 相				0			100基	5.000	5. 000	油
					0			100基	2.500	2.500	旋回軸受等確認、給 脂
					0			100基	2.750	2.750	潤滑油漏れ確認
6	潤滑油等の確認						0	100基	2.500	2.500	
							*	100基	25.000	25.000	潤滑油の交換
7	ロータリージョイント部の確認				0			100基	3. 150	2.080	
8	スリップリング及びブラシの確 認清掃				0			100基	6. 250	5. 210	リング面の確認
					0			100基	4. 170	3. 130	ブラシ状態の確認
							*	100基	50.000	50.000	ブラシの交換
9	架台の水平レベルの確認					0		100基	2.500	2.500	
10	リミットスイッチの動作確認				0			100基	1.250	1. 250	
11	動作状況の確認				0			100基	3. 130	3. 130	
12	導波管の取付け及び気密の確認						0	100基	1. 250	1. 250	取付状態確認
						0		100基	1.250	1. 250	加圧装置の動作確認
						0		100基	1. 250	1. 250	圧力指示値の確認
						0		100基	1.250	1. 250	MAIN表示灯の確認
						0		100基	1.250	1.250	乾燥タンク内の確認
							*	100基	12.500	12. 500	乾燥剤の交換
						0		100基	1. 250	1. 250	動作回数計指示値の 確認
							0	100基	1.250	1. 250	保護機構の確認
						0		100基	1. 250	1. 250	エアフィルターの清掃
13	オイルシールの確認						\circ	100基	2.500	2. 500	1m
14	接続部の確認						0	100基	1. 250	1. 250	
15	機器本体の清掃等					0		100基	1.200	1. 200	錆・塗装確認
	NX MM CLUEL CALIDARY AT					Ö		100基	2.500	2.500	機器の清掃
						0		100基			機器据付確認
10/ HIA/-	+田12 トルツ亜12 大ドマス格と安地	.) ~									

※点検結果により必要に応じて交換を実施する。

「個別点検」 023 空中線制御装置 (Cバンドレーダ局)

. IEI '0.1 'W	(C) 工工水间的农邑(C)	<u> </u>		/ /HJ/							
			点	検	周	期			試行歩持	卦(人)	
No.	確認事項の概要	毎日	1 ケ 日	2 ケ 日	3 ケロ	6 ケ _日	12 ケ	単位	技術者	技術員	備考
			月	月	月	月	月				
1	電圧等の確認				0			100基	2.500	2.500	
2	空中線回転速度の確認				0			100基	1. 250	1. 250	
3	AZ角度精度の確認						0	100基	5. 410	5. 410	
4	EL角度精度の確認						0	100基	3. 130	3. 130	角度精度の確認
							0	100基	2.500	2.500	停止時間の確認
5	接続部の確認						0	100基	1.250	1. 250	
6	機器本体の清掃等					0		100基	1. 250	1. 250	ファンモジュール確 認・清掃
						0		100基	2.500	2. 500	機器のを清掃
						0		100基	2. 300	2. 300	機器据付確認

「個別点検」 024 送信装置 (Cバンドレーダ局:新スプリアス規格準拠)

一個別点	(快」 024 送信装直(Cハントレ	- 7	/PJ • 7	を	/) /		化化工	1700)			
			点	検	周	期			試行歩持	卦(人)	
No.	確認事項の概要	毎日	1 ケ 月	2 ケ 月	3 ヶ月	6 ケ月	12 ケ 月	単位	技術者	技術員	備考
1	電圧等の確認				0			100基	1.250	1. 250	
2	送信出力確認				0			100基	3.890	3.890	
3	送信種信号出力確認				0			100基	5. 250	5. 250	
4	送信周波数確認				0			100基	3.890	3.890	
5	不要輻射確認					0		100基	22. 520	22. 520	
6	トリガーパルス確認					0		100基	3.890	3.890	
7	送信パルス幅確認				0			100基	3.890	3.890	
8	自蔵計器による確認				0			100基	2.500	2.500	
9	動作表示及び警報用センサ状況確認					0		100基	2.500	2. 500	
10	VSWRの確認					0		100基	7.640	7.640	
11	クライストロン又は多段半導体 等の確認					0		100基	4. 170	4. 170	クライストロン又は多段半導 体の確認
						0		100基	50.000	50.000	クライストロンの交換
12	繰返し周波数の確認					0		100基	2.500	2.500	
13	監視モニタによる確認					0		100基	1.250	1.250	
14	接続部の確認						0	100基	2.500	2.500	
15	機器本体の清掃等					0		100基	F 000	F 000	ファンモジュールの 確認・清掃
						0		100基	00基 5.000 5.000	機器の清掃	
						0		100基			機器据付確認

「個別点検」 025 受信/信号処理装置(Cバンドレーダ局)

「個別点	· ((6/1		レーク	> 同)						
			点	検	周	期			試行歩持	卧(人)	
No.	確認事項の概要	毎日	1 ケ 月	2 ケ 月	3 ヶ月	6 ケ月	12 ケ 月	単位	技術者	技術員	備考
1	電圧等の確認				0			100基	1.250	1. 250	
2	受信機感度確認				0			100基	13.880	13.880	
3	受信機特性確認				0			100基	7.640	7.640	動作監視部の確認
					0			100基	13.890	13.890	受信特性の確認
4	受信レベル差の確認				0			100基	4. 250	4. 250	
5	TRリミッタの確認					0		100基	7.000	7.000	TRリミッタの確認
							*	100基	18.750	18.750	TRリミッタの交換
6	トリガー系の確認					0		100基	4. 580	4. 580	
7	A/D入出力特性確認					0		100基	14. 580	14. 580	
8	MT I 処理機能の確認						0	100基	8. 330	8. 330	
9	接続部の確認						0	100基	1. 250	1. 250	
10	機器本体の清掃等					0		100基	5, 000	5, 000	ファンモジュールの 確認・清掃
						0		100基	5.000	5.000	機器の清掃
						0		100基			機器据付確認
※点検結	果により必要に応じて交換を実施										

「個別点検」 026 処理装置(受信/信号処理装置、収集処理装置、データ蓄積装置、解析処理装置) (Cバンドレーダ局)

一個別点	快」 026 処理表直(気信/信7	ラスピと	土衣匡	L 、 4X	未死	生衣	旦、	/ グ寅			(しハントレータ 同)
			点	検	周	期			試行歩掛	• (人)	
No.	確認事項の概要	毎日	1 ケ 月	2 ケ 月	3 ヶ月	6 ケ月	12 ケ 月	単位	技術者	技術員	備考
1	操作部スイッチ機能の確認					0		100基	2.500	2.500	
2	電圧等の確認					0		100基	2.500	2.500	
3	電池の交換						0	100基	2.500	2.500	
4	自動再起動の動作確認						0	100基	5.000	5.000	
5	予備機等の設定確認						0	100基	5. 000	5. 000	該当設備がある場合 に実施
6	入出力コンソール部の動作確認					0		100基	2.500	2.500	キーボード動作確認
						0		100基	2.500	2. 500	ディスプレイ画面確認
7	ハードディスクの動作確認					0		100基	2.500	2.500	
8	テストプログラムによる動作確 認						0	100基	5. 000	5. 000	
9	パラメーターファイルのバック アップ						0	100基	2.500	2. 500	
10	制御機能の確認					0		100基	5.000	5.000	
11	監視機能の確認					0		100基	2.500	2.500	
12	時刻の確認					0		100基	1.250	1. 250	
13	記録データの確認					0		100基	2.500	2.500	
14	接続部の確認						0	100基	2.500	2.500	
15	機器本体の清掃等					0		100基	5. 000	5. 000	ファンモジュールの 確認・清掃
						00		100基 100基	3.000	3.000	機器の清掃 機器据付確認

「個別点検」 027 時計装置 (Cバンドレーダ局)

			点	検	周	期			試行歩	卜(人)	
No.	確認事項の概要	毎日	1 ケ 月	2 ケ月	3 ヶ月	6 ケ月	12 ケ 月	単位	技術者	技術員	備考
1	電圧等の確認						0	100基	1.250	1. 250	
2	電池の交換						0	100基	1.250	1. 250	
3	時刻の確認						0	100基	1.250	1. 250	時計時刻確認
							0	100基	1.250	1. 250	FM受信確認
4	接続部の確認						0	100基	1.250	1. 250	
5	機器本体の清掃等						0	100基	1.250	1. 250	機器本体清掃
							0	100基	1. 250	1. 250	ファン、フィルタ清 掃
							0	100基	1.250	1. 250	機器据付確認

「個別点検」 028 監視制御端末 (Cバンドレーダ局)

	「個別点	検」 028 監視制御端末(Cハン	イドレ	ータ,	局)							
				点	検	周	期			試行歩抗	卧(人)	
	No.	確認事項の概要	毎日	1 ケ 月	2 ケ 月	3 ヶ月	6 ヶ月	12 ケ 月	単位	技術者	技術員	備考
Г	1	アラーム出力モニタ動作試験					0		100基	5.000	5.000	
Г	2	遠隔制御動作試験					0		100基	5.000	5.000	
Г	3	接続部の確認						0	100基	2.500	2.500	
Г	4	機器本体の清掃等					0		100基	5, 000	5. 000	機器の清掃
1									100基	5.000	5.000	機器据付確認

MPレーダ雨量計設備点検業務積算基準(案)

「個別点検」 029 レーダ電源制御装置 (Cバンドレーダ局)

			点	検	周	期			試行歩拍	卧 (人)	
No.	確認事項の概要	毎日	1 ヶ月	2 ケ 月	3 ヶ月	6 ケ月	12 ケ 月	単位	技術者	技術員	備 考
1	電圧等の確認						0	100基	1.250	1. 250	
2	復電起動の動作確認						0	100基	1.250	1. 250	
3	EMERGENCYスイッチの確認						0	100基	1.250	1. 250	
4	接続部の確認						0	100基	1.250	1. 250	
5	機器本体の清掃等						\circ	100基	1.250	1. 250	